

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

29年 6月 20日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者農事組合法人 協和
住 所大分県杵築市相原6-1
氏 名代表理事 大嶋秀明
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号0978-62-3649

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人 協和
事業場の所在地	大分県杵築市相原6-1
計画期間	29年4月1日～30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	養鶏業
②事業の規模	採卵鶏 6万羽
③従業員数	3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞 自ら全て堆肥化

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長



全ての管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 状	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	排 出 量	1980 t	t
	(これまでに実施した取組) コンポスト及びロータリー搅拌機での醸酵		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	排 出 量	1980 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 我当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 我当なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
① 状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1980 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
② 計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1980 t	t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
① 現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
② 計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 該当なし			

【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし		
※事務処理欄		